

コンプライアンス・倫理研修セミナー（仮称）の開催について（案）

改革・改善実行プロジェクト
倫理研修制度分科会

第三者委員会から、以下の答申が出された。

少なくとも執行部、理事、監督、コーチらに対し、コンプライアンス意識や倫理意識を啓発し、定着させるような研修制度の導入が望まれる。研修会は一方的な講義形式ばかりでなく、現場で実際に直面した課題やトラブルについてどうすればよいか、と少人数でディスカッションするワークショップ形式なども取り入れ、着実に効果を生むように工夫すべきである。

この提言を受け、本連盟役員、専門委員および職員のコンプライアンス・倫理意識を高め、公益財団法人として公正で透明性のある組織運営を実践することを目的とし、外部の専門家を講師として招聘したセミナーを定期的を開催することを提案する。

（セミナーの概要案）

1. 目的 本連盟役員、専門委員および職員のコンプライアンス・倫理意識を高め、公益財団法人として公正で透明性のある組織運営を実践することを目的とする。
2. 期 日 検討
3. 場 所 味の素ナショナルトレーニングセンター
4. 内 容 (1) 基調講演
(2) コンプライアンスの必要性
(3) ガバナンス（内部統制）の整備・確立
(4) グループディスカッション
※外部の専門家を講師とする。
5. 参加者 (1) 本連盟理事
(2) 各県柔道連盟（協会）役員
(3) 本連盟専門委員会委員
6. 費 用 (1) 受講料は無料とする。
(2) 本連盟理事および各県役員1名までの旅費・宿泊費を本連盟旅費規定により本連盟が負担する。
(3) 専門委員会委員および各県2人目からの費用については、各自の負担とする。

以上